

1. 研究課題名

低体温療法を要する低酸素性虚血性脳症における COHb 濃度の検討

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、重症新生児仮死で低体温療法を必要とする低酸素性虚血性脳症の新生児において、入院時に必ず測定される血液ガス分析の項目のうち、カルボキシヘモグロビン(COHb)の濃度が、低酸素性虚血性脳症の重症度に関連するかを明らかにすることを目的としています。

研究期間は承認日から 2025 年 3 月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2014 年 4 月から 2023 年 12 月の間に、重症新生児仮死で低体温療法を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、在胎週数、体重、アップガールスコア、新生児仮死の重症度スコア、血液ガス分析を含む血液検査結果、頭部 MRI 画像結果などです。利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 新生児科 細川 未来 (研究責任者)

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604

担当: 新生児科 細川 未来